

9 月 23 日・24 日の和歌山県立体育館でのリーグ戦について（ご報告とお詫び）

関西女子学生バスケットボール連盟  
理事長 荒 木 初 広

平素より、当連盟の活動にご支援ご協力をいただきありがとうございます。

去る 9 月 23 日・24 日に弊連盟リーグ戦（2 部）を和歌山県立体育館にて実施する予定でしたが、バスケットボールゴールに不具合があり、A コートの試合を見合わせざる得なくなり、試合の準備をされていたチームの選手・スタッフの皆さま、全国各地から応援にかけつけていただいた御父母をはじめとするご観覧予定の皆さまにはたいへんご迷惑をおかけしました。心よりお詫び申し上げます。

その顛末についてご報告申し上げます。

1. 事象

2023 年 9 月 23 日（土）の試合開始前に、バスケットボールゴールの不具合が確認され、復旧の見込みが立たないことから、当日および翌 24 日（日）の A コートの試合を別日程で実施することとなった。B コートは当初予定通り、実施した。

① 9 月 23 日（土）の試合ができなかった大学

びわこ成蹊スポーツ大学、桃山学院教育大学、京都教育大学、大阪大谷大学、  
京都産業大学、神戸親和大学

② 9 月 24 日（日）の試合ができなかった大学

同志社女子大学、桃山学院教育大学、大阪国際大学、京都教育大学、  
京都先端科学大学、京都産業大学

2. 試合の日程延期

9 月 23 日（土）、24 日（日）の A コートの試合は、9 月 23 日の試合を 9 月 30 日（土）に奈良学園大学で、9 月 24 日の試合は、10 月 7 日（土）に大阪国際大学で、それぞれ実施することとし、すでに終了した。

3. 和歌山県立体育館との協議と、善後策の検討について

事の重大性に鑑みて、和歌山県立体育館に対して協議を申し入れ、体育館側より陳謝があり、体育館使用料について半額を軽減するとの回答があった。

影響を受けたチームへの何らかの措置がとれないかなどの善後策について、当連盟として引き続き検討する。

以上